

おんだんか 地球温暖化と世界のあゆみ

① もっとくわしく。
平成20年版環境・循環型社会白書：P4～8を見てね。

わたしのECO日記

Q3 給食（お弁当）はしっかり食べたかな？

① 全部食べた（5点） ② つい残してしまった。残した分は肥料に再利用した（3点）

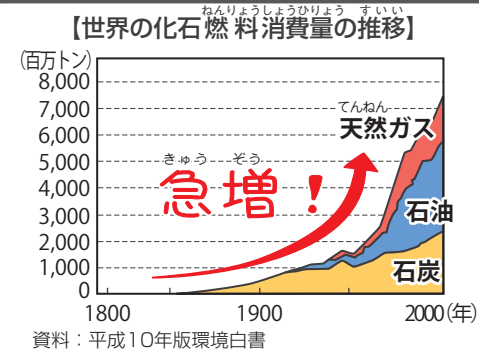
③ 嫌いなものは残して、生ごみとして捨てた（0点）



おんだんか
地球温暖化の進行を止めるために、世界では
どんな取り組みがされてきたのかな？



年	できごと
1750以降 ↓ 1970頃	石炭・石油などを大量に消費するようになる ↓ おんだんか 地球温暖化 が世界で注目され始める
1972	国連人間環境会議（ストックホルム会議）を開催 →世界で最初の環境をテーマにした国際会議。
1985	地球温暖化に関する初めての世界会議（フィラハ会議）を開催 →二酸化炭素による地球温暖化の問題が大きくとりあげられるようになった。
1987	「持続可能な開発」の考えが誕生
1988	気候変動に関する政府間パネル（IPCC）設立 →各国の研究者が地球温暖化問題について話し合った。
1990	第1次評価報告書を発表
1992	気候変動枠組条約（UNFCCC）がまとまる 国連環境開発会議（「地球サミット」：リオデジャネイロ）を開催 →持続可能な開発の実現のために具体的方策を話し合った。
1995	第2次評価報告書を発表
1997	京都議定書がまとまる →先進国を中心に世界の国々の代表が集まって、温室効果ガスを減らすために話し合った。
2001	第3次評価報告書を発表
2002	持続可能な開発に関する世界首脳会議（ヨハネスブルクサミット）を開催 →アジェンダ21の実施状況を調べた。
2005	京都議定書の発効 →第4次評価報告書を発表
2007	パリ行動計画を発表
2008	G8北海道洞爺湖サミット (京都議定書第1約束期間)
2012	
2013	今後も新たな取り組みへ・・・



地球を守っていくための話し合いを
はじめて世界がしたんだって！



「地球の環境を守りながら、開
発する」をテーマに世界中が
真剣になり始めたみたいだよ。



地球サミットで出された具体的な対策

<リオ宣言>

環境を守りながら開発するための
基本原則

<アジェンダ 21>

世界がリオ宣言に従って行動するた
めの計画

<生物多様性条約>

世界の国々が協力して、自然を守り
ながら恵みを受け続けるための約束

<気候変動枠組条約>

世界の国々が協力して地球温暖化に
取り組むための約束

- 第1次評価報告書 -
このまま温室効果ガスを
排出し続けたら、気候が
変化するかもしれない！



「環境を守りながら、
開発しよう！」って
新しい考えが生まれ
たのね。

2000年までに1990年
レベルの排出量に
戻すことを
めざして努力します!!



- 第2次評価報告書 -
人間活動によって地
球温暖化が起りつ
つある！



京都で開かれた会議で
は、二酸化炭素の削減量
を決めて、目標を達成し
ようと約束したんだ！

京都議定書
世界182か国が加入！
ヨーロッパや日本などの先進国全体で、
2008年～2012年までに、
1990年に出していた量より
少なくとも5%減らす。（日本は6%）

- 第3次評価報告書 -
地球温暖化は人間
活動が原因である
可能性が高い！

- 第4次評価報告書 -
最近の地球温暖化
の原因が人間活
動である可能性は
90%以上！



2013年以降の取り組みについて2009年までに決めることを発表
京都議定書発効 2009年までに次期の取り組み合意 次期取り組み
2005年～ 2008年～2012年 2013年～

サミットの期間中は、G8メン
バーだけでなく、ブラジルや中
国、インドなどの政治のリーダー
が会議に参加したんだって。
たくさんの国が地球温暖化の問題
について真剣に話し合ったのね。



日本・アメリカ・イギリス・フランス・ドイツ・
イタリア・カナダ・ロシアの首脳が「地球温暖化」
をテーマに話し合いをして、世界全体の温室効果
ガスの削減目標を決めたよ。

2050年までに世界全体の温室効果ガス排出量を
少なくとも今の半分（50%）に減らすことを提案し、合意された。